



発信 No.2024-7
2024 年 5 月 23 日
学校法人 大正大学

大正大学が「学生ボランティア」25 名を被災地へ派遣 ～石川県珠洲市にて災害復旧支援活動や仮設住宅での交流を実施～

大正大学（学長：神達知純、所在地：東京都豊島区）は、2024 年 6 月 5 日（水）から 6 月 9 日（日）の五日間、令和 6 年能登半島地震の災害復旧支援活動として、石川県珠洲市三崎町寺家地区に学生ボランティア 25 名及び教職員 8 名を派遣します。

ボランティア当日は、同地区内において、被災者宅の片付けやがれき除去、引っ越し補助などを予定。その他、被災地の子どもに対して学習支援を行ったり、応急仮設住宅等での交流を予定しています。



2011 年に行った宮城県南三陸町でのボランティア活動の様子

過去に本学では、東日本大震災の被災地支援として、募金活動や宮城県南三陸町でのボランティア活動を行ったり、熊本地震の被災地支援として、学内や巣鴨地蔵通り商店街にて募金活動を実施してきました。

本学が掲げる TSR ※（大正大学の社会的責任）としての社会貢献や社会奉仕の姿勢を明らかにし、学生と教職員が一体となりボランティア活動を行っています。

※TSR…「大正大学の社会的責任（Taisho University Social Responsibility）」のことを指し、そのために教職員が一丸となって力を尽くすことです。経営者である理事会が「5 つの経営資源（人材の確保、充実した教育環境、安定した財務、情報、働き方改革）」を担保し、教職員が「5 つの社会的責任（優れた教育・研究、充実した学生生活、特色ある社会貢献・地域連携、ミッションに基づく学風の醸成、TSR に基づく大学運営）」を果たすことによって、ミッション（使命）を達成するとともに、新たな価値を創造し、精神的・知的な満足を得られる大学へ成長することを目指しています。

【派遣概要】

派遣期間：2024 年 6 月 5 日（水）から 6 月 9 日（日）

派遣先：石川県珠洲市三崎町寺家地区

派遣人数：33 名（学生 25 名、引率教職員 8 名）

活動内容：①寺家地区内の災害復旧支援活動（自宅等の片付け、がれき除去、引っ越し補助、海岸清掃など）
②その他（子どもの学習支援、応急仮設住宅等での交流事業、心のケアなど）






◆大正大学

大正大学は、設立四宗派の天台宗・真言宗豊山派・真言宗智山派・浄土宗および時宗が協働して運営する大学です。その協働の精神を支えているのが、大正 15 年（1926）の創立時に本学が掲げた、「智慧と慈悲の実践」という建学の理念です。建学の理念のもとに〈慈悲・自灯明・中道・共生〉という仏教精神に根ざした教育ビジョン「4 つの人となる」を掲げて教育研究の活動を展開しています。また、令和 2 年度文部科学省「知識集約型社会を支える人材育成事業」に本学の推進する「新時代の地域のあり方を構想する地域戦略人材育成事業」が採択されました。公式 HP：<https://www.tais.ac.jp/>

令和2年度

文部科学省「知識集約型社会を支える人材育成事業」採択校

「新時代の地域のあり方を構想する地域戦略人材育成事業」  大正大学 

■取材に関するお問い合わせ

大正大学 広報課

取材のお申し込みはこちらからお願いいたします：<https://www.tais.ac.jp/user/press/>

電話：03-5394-3025（直通） E-mail：kouhou@mail.tais.ac.jp